

# ど根性（こんじょう）ひまわり 第1世

2011年3月11日 東日本大震災  
(ひがしにほんだいしんさい)

地震（じしん）により宮城県石巻市（みやぎけんいしのまきし）は津波に（つなみ）におそれました。

その年の夏、「がんばろう！石巻」と看板（かんばん）をたてたその横にひまわりがのび始め開花（かいが）しました。このひまわりは津波によりどこからか流されてきた種（たね）が流れ着き、津波にも塩害（えんがい）にも負けず、がれきの中開花したものです。

このたくましい姿（すがた）に勇気（ゆうき）をもらい「ど根性ひまわり」と名付けました。

秋になって種がとれ、次の年からは「ど根性ひまわり2世」としてみんなで育てるようになりました。

その後も3世4世と日本全国、海を越えて大勢の方に育てられています。



この看板のもとで芽を出しました

## ど根性ひまわりの使命



ど根性ひまわりの使命（しめい）は、未来（みらい）の自然災害（しぜんさいがい）で犠牲者（ぎせいしゃ）を出さないことです。

このど根性ひまわり13世が、次の世代（せだい）につながって、その種を育てた未来の子どもたちが2011年の東日本大震災（ひがしにほんだいしんさい）のこと自然災害のことを話すきっかけとなり、ど根性ひまわりの花でみなさんを元気にしていく運動がひろがりますように。

# ど根性ひまわり

今年咲くのが第13代目になります

今年の6年生のみなさんが生まれた年に開花した  
ひまわり

